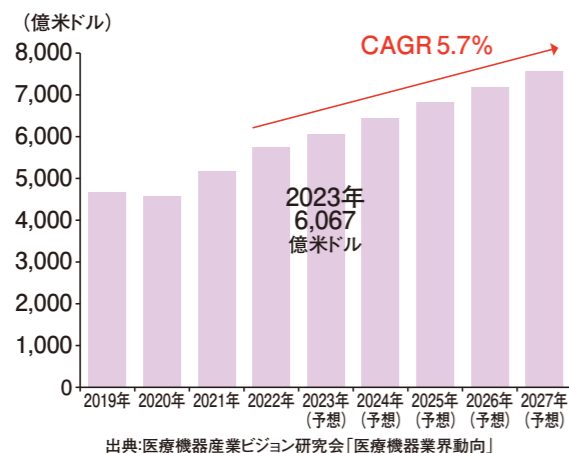
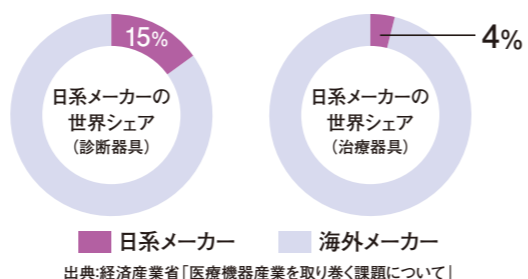


事業紹介

Our Business

医療機器業界の現状

世界の医療機器市場は6,067億米ドル。今後のCAGR(年平均成長率)は5.7%。診断器具、治療器具ともに海外メーカーが技術的に先行し、事業規模も大きくなっています。欧米仕様の機器は、体型の違いから日本の医師や患者様にとって必ずしも最適ではありません。



日本ライフラインの歩み

1981年心臓ペースメーカーの仕入販売から事業を開始し、2001年以降は自社製品の販売も行いながら、心臓血管領域を中心に国内の医療現場をサポートしてきました。商社とメーカーという2つの機能を併せ持ち、医療現場のニーズに応える医療機器をお届けしています。

新領域への参入

- 2017年 | 消化器領域
- 2022年 | 脳血管領域



日本ライフラインの経営ビジョン

商社とメーカーの両機能を追求し、
国内外の医療現場に最新最適な選択肢を提供し、
高付加価値を生み出す

リズムデバイス

不整脈を治療する体内植込み型の医療機器を扱う



- ▼ 主要取扱品目
- ・心臓ペースメーカー
- ・T-ICD (経静脈植込み型除細動器)
- ・S-ICD (完全皮下植込み型除細動器)

EP/アブレーション

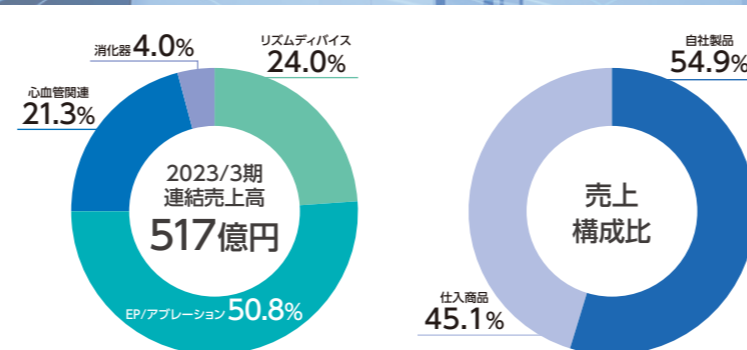
不整脈を検査・治療する電極カテーテルなどの医療機器を扱う



- ▼ 主要取扱品目
- ・EP (電気生理用) カテーテル
- ・アブレーションカテーテル
- ・心腔内除細動カテーテル

4つの領域で事業展開

新領域(脳血管・消化器)に注力し事業のさらなる拡大を目指す。



心血管関連

大動脈 大動脈疾患を治療する医療機器を扱う

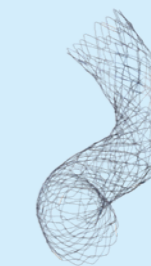
- ▼ 主要取扱品目
- ・人工血管
- ・オープンステントグラフト
- ・腹部用ステントグラフト

脳血管 脳梗塞や脳動脈瘤を治療する医療機器を扱う

- ▼ 主要取扱品目
- ・塞栓用コイル
- ・血栓吸引カテーテル

消化器

肝臓や大腸などの消化器疾患を治療する医療機器を扱う



- ▼ 主要取扱品目
- ・大腸用ステント
- ・肝窩治療用ラジオ波焼灼電極針
- ・胆管チューブステント

成長の軌跡

心臓ペースメーカーから始まり心臓血管領域全般、そして新領域へ。
 商社とメーカー、2つの機能を活かして、優れた医療機器を提供しています。

Track Record



1981 | 心臓ペースメーカー輸入販売開始
 Started import and distribution of cardiac pacemaker

FULL-SERVICE DISTRIBUTOR

医療機器商社として、新規性の高い医療機器をいち早く国内の患者様のもとへ届ける



1999 | リサーチセンター開設
 Research Center (R&D facility)

2000 | 浮間ファクトリー開設
 Ukima Factory (manufacturing facility)

MANUFACTURER

医療機器メーカーとして、医療現場のニーズに応える製品を開発し製造する

1997
 株式公開
 IPO

2007
 研修センター
 “天王洲アカデミア”開設
 TENNOZ ACCADEMIA
 (education center)

2009
 JUNKEN MEDICALを
 子会社化
 JUNKEN MEDICAL
 became a subsidiary

2010
 市原ファクトリー稼働
 Ichihara Factory

2012
 戸田ファクトリー稼働
 Toda Factory

2014
 小山ファクトリー稼働
 Oyama Factory

2016
 東京証券取引所
 第一部へ市場変更
 Transferred to TSE 1st Section

2019
 JLL Korea 設立
 JLL Korea

2020
 JLL Malaysia 稼働
 JLL Malaysia

2022
 東京証券取引所市場第一部から
 プライム市場に移行
 Transferred to TSE Prime Market

30 拠点
 2010s

40 拠点
 2020s

49 拠点

1981
 東京都豊島区に会社設立
 Established in Toshima-ku, Tokyo

取扱製品の変遷

Ⓓ...Distribution

Ⓜ...Self Manufactured

1981
 心臓ペースメーカー Ⓓ
 Cardiac Pacemaker
リズムデバイス分野スタート
 Started the cardiac rhythm management business

1989
 PTCAバルーンカテーテル Ⓓ・Ⓜ
 PTCA Balloon Catheter
冠動脈分野スタート
 Started the interventional cardiology business

1990
 人工弁(機械弁) Ⓓ
 Mechanical Heart Valve
心臓血管外科分野スタート
 Started the cardiac surgery business

1991
 人工血管 Ⓓ・Ⓜ
 Vascular Graft

1995
 EP(電気生理用)カテーテル Ⓓ・Ⓜ
 Electrophysiological Catheter
EP/アブレーション分野スタート
 Started the EP/Ablation business

1998
 冠動脈ステント Ⓓ
 Coronary Stent

2005
 心房中隔欠損閉鎖器具 Ⓓ
 Atrial Septal Defect Closure Device
先天性心疾患分野スタート
 Started the structural business

2012
 心腔内除細動カテーテル Ⓜ
 Internal Atrial Cardioversion Catheter

2014
 オープンステントグラフト Ⓜ
 Open Stent Graft

2017
 大腸用ステント Ⓜ
 Colonic Stent
消化器分野スタート
 Started the gastrointestinal business

2022
 塞栓用コイル Ⓓ
 Embolic Coils
脳血管分野スタート
 Started the neurovascular intervention business

2022
 胆管チューブステント Ⓜ
 Biliary Tube Stent System

イントロダクション

価値創造

成長戦略

経営基盤

データ集